

安全データシート

1. 製品および会社情報

製品名	手洗いマスター ハンドソープ
製品コード	3-5388-12
会社名	アズワン株式会社
住所	〒550-8527 大阪市西区江戸堀 2-1-27
担当部門	品質保証部エビデンス管理グループ
TEL	06-6447-8614
FAX	06-6447-8664
使用用途	ハンドソープ

2. 危険有害性の要約

【GHS 分類】

物理化学的危険性		区分に該当しない
健康に対する有害性	急性毒性（経口）	区分に該当しない
	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 1
	生殖毒性	区分 2
	特定標的臓器毒性（単回曝露）	区分に該当しない
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期（急性）	区分 3
	水生環境有害性 長期（慢性）	区分 3

※記述のない GHS 分類は「区分に該当しない(分類対象外)」または「分類できない」である。

【GHS ラベル要素】

絵表示またはシボル



腐食性



健康有害性

注意喚起語
危険有害性情報

危険
重篤な眼の損傷(H361)
生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い(H361)
水生生物に有害(H402)
長期継続的影響によって水生生物に有害(H412)

注意書き
安全対策

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。(P202)
環境への放出を避けること。(P273)
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。(P280)

救急処置

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
(P305+P351+P338)
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。
(P308+P313)

保管

換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。(P403+P235)

廃棄

内容物／容器を国／都道府県／市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成および成分情報

単一製品・混合物の区別

混合物（液体）

化学名（一般名）

ハンドソープ

成分	CAS No	化審法	安衛法	含有量 %
ラウリル酸アミトプロピルベタイン	61789-40-0	2-1290,2-2707,9-2027		4
フェノキシエタノール	122-99-6	9-1277		1
キレート剤	社外秘			≤0.5
防腐剤	社外秘			≤0.1
殺菌剤	社外秘			≤0.1
香料	社外秘			0.1%以下
色素	社外秘			微量
水	7732-18-5	局方	公表	残分

4. 応急措置

飲み込んだ場合

直ちに大量の水を飲ませ、可能であれば、指をのどに差し込んで吐き出させる。その後医師の手当て、診断を受ける。但し患者の意識が無い場合は口から何も与えてはならない。

皮膚に付着した場合

汚染された衣服等を脱がせ、直ちに石鹸で十分に洗い流す。刺激が残っていれば医師の手当て、診断を受ける。

眼に入った場合

直ちに清浄な流水で15分以上洗眼する。洗眼はまぶたを開き水が全体にいきわたるようにする。その後医師の手当て、診断を受ける。コンタクトレンズ着用の場合はできるだけはずすこと。

吸入した場合

新鮮な空気のある場所に移動させ、毛布等で保温し、安静にさせる。気分が悪い場合は医師の手当て、診断を受ける。

予想される急性症状および遅発性症

咳、咽頭痛、発赤、痛み。

最も重要な兆候および症状

医師に対する特別注意事項

安静と症状の医学的な経過観察が不可欠である。

5. 火災時の処置

消火剤

水、泡、粉末、砂、炭酸ガス

使ってはならない消火剤

特になし

特有の危険有害性

加熱により容器が爆発するおそれがある。

加熱すると水分が蒸発し、残分は燃焼するおそれがある。

火災によって刺激性または毒性のガスを発生するおそれがある。

特定の消火方法

危険でなければ火災区域から容器を移動する。

移動不可能な場合、容器および周囲に散水して冷却する。

消火後も大量の水を用いて十分に容器を冷却する。

消火作業は風上から行う。

指定の消火剤を使用する。

出来る限り流出物が配水管または水路に入るのを防ぐ。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の処置

人体に対する注意事項、保護具および緊急処置

必要に応じて保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。

こぼれた場所はすべりやすいために注意すること。

環境に対する注意事項	屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行うこと。 河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。 少量漏出の場合、保護具を着用し、ウエス等で拭き取る。残りは大量の水で洗い流す。 大量漏出の場合、拡散を防止する為、土砂でせき止めし乾燥砂等を使い回収する。残りは大量の水で洗い流す。
回収・中和	漏出物の上をむやみに歩かないこと。
二次災害の防止策	

7. 取り扱いおよび保管上の注意

取り扱い	
技術的対策	取り扱い後はよく手を洗うこと。 眼、衣類に付けないこと。
注意事項	容器を転倒、落下させ、衝撃を与え、又は引きずる等の乱暴な取扱いをしてはならない。
保管	
保管条件	直射日光を避け、換気のよい場所で容器を密閉し施錠して保管すること。
容器梱包材料	専用の詰め替え容器以外に移し替えて保管しないこと。

8. 暴露防止および保護措置

管理濃度	設定なし
許容濃度（暴露限界値・生物学的暴露指標）	なし
設備対策	取り扱い場所の近くに、目の洗浄および身体洗浄のための設備を設置する。 作業場には局所排気装置を設置すること。
保護具	
呼吸器の保護具	必要に応じて保護マスクを着用する。
手の保護具	必要に応じて保護手袋を着用する。
眼の保護具	必要に応じて保護眼鏡を着用する。
皮膚および身体の保護具	必要に応じて保護衣等を着用する。
衛生対策	作業中は飲食、喫煙はしない。 取り扱い後はよく手を洗うこと。

9. 物理的および化学的性質

外観	青色透明液体
臭い	ミント臭
pH	6.0 ～ 8.0
融点・凝固点	データなし
沸点、初留点および沸騰範囲	データなし
引火点	なし
爆発範囲	データなし
比重（密度）	1.02 ± 0.01 （20℃）
溶解度	水に易溶
オクタノール／水分配係数	データなし
自然発火温度	データなし
分解温度	データなし
粘度	データなし

10. 安定性および反応性

安定性	通常の取り扱いでは安定。 空気や光に暴露すると色相が薄くなる。
危険有害反応可能性	特になし
避けるべき条件	直射日光及び高温
混触危険物質	酸性物質
危険有害な分解生成物	CO _x 、NO _x

11. 有害性情報

急性毒性（経口）	区分に該当しない。
急性毒性（経皮）	分類できない。
急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない。
急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）	分類できない。
皮膚腐食性／刺激性	分類できない。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 1
皮膚感作性	分類できない
呼吸器感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	区分 2 ラウリル酸アミトプロピルヘプタインが≥3%のため、区分 2 に該当。
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分に該当しない
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	分類できない
誤えん有害性	分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性	
水生環境有害性 短期(急性)	区分 3
水生環境有害性 長期(慢性)	区分 3
残留性・分解性	データなし。
オゾン層への有害性	データ不足のため分類できない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。
汚染容器および包装	空容器を廃棄する場合は内容物を完全に除去した後に廃棄する。

14. 輸送上の注意

国内規制	
陸上規制情報	該当しない
海上規制情報	該当しない
航空規制情報	該当しない
特別の安全対策	輸送前に容器が密閉されているか、液やガスの漏れがないか確認する。 容器の輸送および運搬は、常にしっかり固定した状態で行い、特にビンまたは缶は輸送中に衝突して破損することがないようにあらかじめ適当な緩衝物を使用する。 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

15. 適用法令

労働安全衛生法

ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の99）【(3-アミノプロパン-1-イル)(カルボキシメチル)シメチルアンモニウムN-コオキシ誘導体内部塩】(ラウリル酸アミトプロピルヘタイン)

不浸透性保護具使用義務物質【(3-アミノプロパン-1-イル)(カルボキシメチル)シメチルアンモニウムN-コオキシ誘導体内部塩】、区分【皮膚刺激性有害物質】(ラウリル酸アミトプロピルヘタイン)

ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の1693）【2-フェノキシエタノール】(R8.4.1施行)

不浸透性保護具使用義務物質【2-フェノキシエタノール】、区分【皮膚刺激性有害物質】

化学物質排出把握管理促進法
(PRTR 法)

第一種 政令番号（1-035）管理番号（574）【[(3-アルコキシプロピル)(シメチル)アンモニウム]アセート(アルコキシの構造が直鎖であり、かつ、当該アルコキシの炭素数が 8、10、12、14、16 又は 18 のもの及びその混合物に限る。)及び(Z)-[[3-(オクタデカ-9-エン-1-イル)プロピル](シメチル)アンモニウム]アセート並びにこれらの混合物】(ラウリル酸アミトプロピルヘタイン)

毒物および劇物取締法
消防法

該当しない

該当しない

16. その他

引用文献

15911 の化学商品（化学工業日報社）

国際化学物質安全性カード（ICSC）

職場のあんぜんサイト（厚生労働省情報サイト）

NITE 化学物質総合情報提供システム（独立行政法人 製品評価技術基盤機構）

GHS 混合物分類判定システム（経済産業省）

この製品安全データシートは安全保証書ではありません。

本製品を取り扱う場合は、本文書の記載内容を参考として使用者の責任において実態に応じた適切な処置を講じてください。また製品安全データシートの内容は、法令の改正および新しい知見に基づき改訂されることがあります。